

積算技術調査（公共）

【101（101）百万円】

対策のポイント

積算技術に関する各種技術情報の収集、調査・検証を行い、効率的かつ適切な事業執行に資する積算基準等の整備に反映します。

<背景／課題>

- ・近年の農業農村整備事業を取り巻く施工環境は、熟練労働者の不足、労働時間の短縮、技術革新等により著しく変化しています。また、水利施設の長寿命化対策への転換に対応する積算体系の検討や自然環境・生活環境に調和した土地改良施設の造成、更には公共工事の入札・契約手続きの透明性・競争性の確保等が強く求められている状況から、これらに対応した積算基準類の整備を公正かつ機動的に実施することが必要です。

政策目標

- 基幹的水利施設の機能診断済みの割合 約4割(平成22年度)→約7割(平成28年度)
- 機能診断に基づく適時適切な更新等を通じ、安定的な用水供給と良好な排水条件を確保

<主な内容>

土地改良事業における積算基準等の整備

農業農村整備事業等における工事の適切な予定価格を算出するため、施工実態、諸経費実態、機械損料等の調査を行い、積算基準等の整備を行います。

（事業実施主体：国
事業実施期間：平成23年度～）

[お問い合わせ先：農村振興局設計課 （03－3591－5798）]